

に色々本を買ってもらうのですが全部読み切ることができません。興味のある本は、短い期間で読むことができるので本選びも大切だと気付きました。長編の本を読み切れるようにするにははじめはページ数の少ない本を選び、一日何ページ以上と決めて少しずつ読んでいきます。興味のある本を選び、読みたいという意欲を持つのも大事です。また、読んだ本の一言感想を書き残しておけばどんな本か記憶をたどることが出来ます。そしてだんだんページ数の多い本に挑戦していきます。

長編の本が読み切れるようになったら、ハリポッターのシリーズやモモなどの物語シリーズをたくさん読んでみたいですね。また、伝記や歴史についての本なども興味があります。

本をたくさん読んで、文章を上手にかけられるようになりたいし、作者の気持ちを理解できるようにもなりたいです。読みかけの二冊の本も今年の夏休み、読み終わるようにがんばります。つまり、本を読むことだけでなくどんなことでも最後まであきらめずにやるということなのです。

佳作
「環境保全のルネッサンス」

古川第二小学校6年

平野 杜萌



私はお盆に、おじいちゃんの家がある会津へ遊びに行きました。そこで、いとこ達と一緒に新しくできた広場を見に行きました。そこには、すきとおった川やそよ風に吹かれておどっているような芝生があった。まさに、そこにいるだけで心がいやされてしまうような、とても美しい場所だった。

はじめはよいことだと思った。心落ちつく場所が新しくできたのだから。しかし、いとこ達は反対だった。なぜ反対なのか聞くと、以前の広場にはオニヤンマのいる美しい川があった。しかし、広場を作るために川の一部を削ってしまった。オニヤンマが見られなくなってしまうのだ。私の父が子供だったころは、いたるところにオニヤンマが飛んでいたらしい。自然環境の変化を大いに実感した。そして、強いいきどおりを覚えた。また、自然を平気で破かいしてしまう人達がいることにも気が付き、驚いた。そして、とても悲しくなった。

自然環境の問題は国民全員の問題であり、関係がない人など一人もない。それなのに平気で自然を破かいしようとしている。私は、絶対に許さない。けずらずに、その川をいかにして自然と調和した広場を作ればよいではないか。広場は作るうと思えば作れる。しかし、破かいされてしまった自然は、もともとはもどらないのだ。このままではいって、自然は人間の手によって破かいされてしまったらう。

という思いを二人一人がもてば、自然は未来へ残すことができる。一人でもそのような思いをもたない人がいると、自然はすぐになくなってしまふ。

自然環境の保全のためには、自然と人間との共生が大切である、と考える。自然と人間との調和のとれた環境をつくるために、私なりのルネッサンスを積極的に進めていこう。

佳作
「思いやりの気持ちを大切にしよう」

東大崎小学校6年

佐々木 杏



私達人間は、人それぞれ性格や考え方がちがいます。そのせいで、気が合う人とあわない人、好きな人ときらいな人がたくさんいます。そして最悪の場合、「いじめ」というものができてしまうのです。

「私はあの人をきらいだから。」
「あの人とは気があわないから。」
「そんな小さな理由で、この世界には「いじめ」という大きな問題ができてしまったのです。

でも、私は自分とあわないからと、いじめてしまうというのとはちがうと思います。あまり仲が良くななくても、周りの人達と同じように接するのが正解だと思います。でも私は、そう思っているだけではいけない時があります。やっぱり直さなくてはならないと思うので、あいさつやちょっとした声かけなどできることから少しずつでも直す努力をしていきたいと思います。

これからは、私達はいくらなんに出会います。自分と考え方や思っていることがちがう人にもたくさん出会おうと思います。でも、そのたくさんの人達とかかわっていくなかで大切なのは、周りの人達の事を思いやることだと思います。「優しい心」だと思います。一人一人が「優しい心」を持つ事ができれば、全ての人が公平で幸せな、平和な世界がつかれると思います。簡単なことではないけれど、この大崎タイムスをよんで、私の気持ちができるだけ多くの人に伝わってくれればうれしいです。

佳作
「楽しい学校にしたい」

東大崎小学校6年

菅原 新



ぼくは、この東大崎小学校が楽しく仲良くなるように頑張りたいです。まずぼくがとりくみたいことが四つあります。

一つ目は楽しく過ごすために、

友達の好ききらいをなくし友達となるべく外であそびたいです。そして友達とのきずなをふかめよりよいクラスにしたいです。

二つ目は下級生とのかかわりです。ぼくはあまり下級生とかわかっていませんでした。でも、もう六年生の二学期なので、下級生とかわかっていかなければいけないのだと思います。そしてはじめて仲の良い学校にしたいと思います。

三つ目は先生の話をちゃんと聞くことです。ぼくはあまり先生の話を最後まで聞かないからこんどからちゃんと聞いて楽しい学校にしたいです。

最後に今いた三つのことを実行に移し、残りすくない学校生活を楽しみたいと思います。そして、中学に行ってもこの三つのことを守っていききたいと思います。

佳作
「世界の子供たちは」

東大崎小学校6年

石崎 弥生



私は、少しでも世界の子供達の命を助けられる世界だったらいいなあと思います。命だけでなく困難な状況でくらしている子供達も助けられたいと思っています。

今、世界の子供達はつらい仕事を長時間もさせられる子供や、よされた水しか飲めない子供、毎日ゴミをひろって生活する子供、毎日生活のために水をみをする子供、病気で親をなくした子供、栄養が足りず治療が必要な子供、仮設テントの学校の中で勉強する子供がたくさんいます。しかも、五歳まで生きられない子供が一年間で九百二十万人もいます。

世界の子供達を助けるために私達ができることはなんでしょう。

まず、ユニセフ募金に協力することだと思います。例えば私のクラスは三十人います。この三十人全員が百円募金したとします。そうすると水をキレイにできる薬が二十一万三千錠も買えるのです。こんな大きなことで少しでも世界の子供を助けられるので、一人でも多くの人にユニセフ募金に協力してほしいと思います。

一人でも多くの子供を助けたいという気持ちが多くの人に届いてくれたらいいなあと思います。

祝 第2回小学生作文コンクール

心にもれるやわらかさを感じる。つくる。 [Kスタ宮城]はクリーネックス スタジアム 宮城の略称です。

Crecia
Kスタ宮城、そこには
真剣勝負の世界がある。

Kスタ宮城の
Kは、
KleenexのK

クレシアがお届けする信頼のブランド Kleenex

- クリネックスティッシュ5箱パック
- クリネックスローションティッシュエックス
- クリネックス12ロールシャワーティッシュ(ダブル)
- クリネックス12ロール(ダブル)
- クリネックス ソフトティッシュ4ロール(ダブル)
- クリネックス システィック4ロール(ダブル)

私たちは、東北楽天ゴールデンイーグルスを応援します。

日本製紙グループ
日本製紙クレシア株式会社 www.crecia.co.jp

愛される製品を、愛すべき人たちに。

DLEP

暮らしを支え、文化と共に、社会と共に歩み続ける“紙”。暮らしのさまざまなシーンを支えている紙の可能性を追求し、提案していきます。

DLEPの大人用紙おむつ
いちばん

カミ商事株式会社
【本社】 宝塚四国中央市三島宮川1丁目2番27号
TEL.0896(23)0619 FAX.0896(23)5479
【東京支店】 東京都台東区秋葉原1-1 秋葉原ビジネスセンタービル7階
TEL.03(5207)8174 FAX.03(5207)8177

エルモアいちばん宅配便
http://www1.enekoshop.jp/shop/ichiban/
ご希望の商品をご自宅までお届け致します。